

後援会連絡所 〒323-0807 栃木県小山市城東 3-14-5 0285-20-5000
 ホームページ <http://www.city-oyama.com/yamanoi.htm>
 メールアドレス yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp

発行責任者：津布久正夫
 編集者：金田 正浩
 発行日：2009年7月22日

日頃からのご支援に対し、心から感謝申し上げます。
 小山市民、小山で働く皆さんが元気に明るく暮らせる小山市をめざし、頑張ってまいりますのでよろしくお願い致します。
 平成21年第2回小山市議会臨時会が5月29日に開催され、人事院及び栃木県人事委員会からの勧告により『小山市職員の給与に関する条例の一部改正について』が上程されました。市職員の期末・勤勉手当及び市議会議員・市長の期末手当の一部を凍結するものであり、即日採決が行われ原案通り可決されました。
 また、平成21年第3回小山市議会定例会が、6月4日から25日の日程で開催されました。本議会に上程された議案は、『平成21年度小山市一般会計補正予算』、『小山市公共下水道事業特別会計補正予算』、『小山市手数料条例の一部改正』等、全9議案であり、全議案が原案通り可決されました。



・・・議会人事・・・

【議長：石渡丈夫氏、副議長：塚原一男氏】

本議会最終日の6月25日に、議会の申し合わせにより議長が辞職、議長選が行われました。
 現在の会派構成は、自民党議員会：10人、自民未来塾：5人など、自民系議員が過半数を占めています。自民系の会派では正副議長の独占を提案してきました。わが市民派21は、議会の円滑な運営上、自民系の独占とならないように強く要望しましたが、聞き入れてもらえず選挙となりました。そこで、会派として議長選に石島議員が、副議長選に塚原俊夫議員が立候補、正々堂々と議会運営、議会改革に向けた決意表明をしました。一方で自民系候補者は本人の決意表明はなく、推薦による立候補の表明でありました。
 選挙の結果は正副議長選とも残念ながら大差で敗れる結果となってしまいました。
 今後、正副議長には30名の議員の代表として公平・公正な議会運営を行っていただきたいと思っております。

【建設水道常任委員会の委員長に就任】

選考委員会による話し合いの結果、建設水道常任委員会委員長に就任することになりました。今回の選考委員会では、正副委員長には2期目の議員があたることを条件に選考に入りましたが、正副議長選における働きを評価し、自民系および公明党の議員が委員長を独占することが提案されました。しかし、会派の石島会長及び一部の良識ある自民系議員の発言によって委員長に就任することができました。

< 常任委員会の構成 >

：委員長 ：副委員長

総務常任委員会	浅野 和朋 関 良平	岩崎 昇 石島 政己	白石 資隆 山口 忠保	小林 敬治 松島 不三
民生消防常任委員会	荒川美代子 石川 正雄	大出 ハマ 塚原 俊夫	福田 洋一 大山 典男	鈴木 清三
教育経済常任委員会	岸 興平 石渡 丈夫	安藤 良子 野村 広元	中屋 大 手塚 茂利	青木美智子
建設水道常任委員会	山野井 孝 塚原 一男	小川 亘 生井 貞夫	五十畑一幸 角田 良博	大橋 一巳 本橋徳太郎

【議会運営委員会】

石島 政己 鈴木 清三 関 良平 生井 貞夫
 塚原 俊夫 野村 広元 大山 典男 手塚 茂利

【議会広報委員会】

小川 亘 浅野 和朋 中屋 大 五十畑一幸 石渡 丈夫 塚原 一男

【監査委員】

生井 貞夫

【小山広域保健衛生組合組合議会】

本橋徳太郎 関 良平 塚原 俊夫 角田 良博 大山 典男 山口 忠保 手塚 茂利

【栃木県南公設卸売市場事務組合議会】

岩崎 昇 大出 ハマ 岸 興平 山野井 孝 荒川美代子

【各種委員会】

今回の改選で以下の審議会等に参加することになりました。

- ・ 小山市工業振興懇話会
- ・ 小山市廃棄物減量等推進審議会
- ・ 小山駅西口周辺地区街なか居住推進懇談会

・・・主な議案・・・

【平成 21 年度小山市一般会計補正予算】

平成 21 年度小山市一般会計補正予算は、経済危機対策として国で審議中の補正予算に関わるものであり、緊急雇用創出交付金、ふるさと雇用再生交付金、経済危機対策臨時交付金、公共投資臨時交付金であり、29 億 764 万 7 千円を増額するものであります。

しかし、この内、公共投資臨時交付金は、全国の各市町村が国に対して要望し、それが採択されれば交付されるものであり、現在は採択されるかどうか未定であります。その不確定の交付金を予算に計上することは、自治体としてやってはならないことであります。

今後、市町の要望を県が取りまとめて国に提出し、国の採択決定を待つものであり、採択は 7 月とも 8 月とも言われています。6 月議会において補正予算を計上するような緊急性を感じることができません。

国において採択された後に、臨時議会や 9 月議会で補正予算を計上し、すぐに事業に取りかかれば良いものであります。国に対して積極的に要望活動をするには、ぜひ行ってほしいと思いますし、議会としても支援をしていきたいと思いますが、現段階で未確定の交付金を予算に計上することは止めるべきであります。

私は、議会の予算は確実に実行できるものを市民に示すものであり、市民に対して責任があると考えています。常任委員会・本会議の採決において、反対の意思を表明し、臨時議会または 9 月議会において補正計上することを強く要望しました。

・・・市政相談・・・

市道の危険箇所について改善の要請を受け、市土木課に対応をお願いしました。市土木課の素早い対応で危険箇所が下記のように改善されました。(新幹線側道：市道 3268 号線)



・・・トピックス・・・

栃木県では、福田富一知事が県財政の健全化に向けた『とちぎ未来開拓プログラム(試案)』を作成しました。平成 21 年度から 24 年度までの 4 年間で集中改革期間とし、平成 25 年度の収支改善額を 370 億円にするものであり、財政再建団体への転落の危機を回避するとしています。

しかし、県内各市町では県補助金の廃止や補助率の見直しにより、大幅な歳入不足が見込まれることから、再検討を要望しています。

特に、財政力指数による補助率の変更が検討されていることから、財政力指数の高い小山市では、更なる補助金の削減が予想されており、小山市が行ってきた行財政改革への努力を踏みにじるものであると大久保市長が強く抗議したとのことであります。

もちろん県財政の健全化は、重要な課題であり、市町もある程度の協力が必要であると思います。しかし、各市町の行政運営上、影響をできるだけ最小限にするように県の見直しに期待したいと考えています。

- ・ 次回の議会は 9 月 3 日から 29 日の日程で開会される予定です。議会の傍聴をお願いします！
- ・ 議会を市民の皆さんにご覧いただくため、テレビ小山の 5 チャンネルで本会議を生中継しています。土曜日と日曜日には再放送もありますので、ぜひご覧ください。
- ・ 小山市議会および山野井たかしへのご意見・ご要望をお待ちしています。